

大津弘報

八月号 主要記事

大津町事務改善委員会設置お知らせ

昭和三十六年度

農事研究団体に対する助成金の交付

大津町中元大売出し

ラジオ体操で明るく健康な毎日を送りませう

町児童委員会と大津小、小鳩会の便り

小児マヒ撲滅に躍起の衛生陣

桑園被害防止対策について

止めても止めぬと罰金一万円

職員人事異動

八月の納税は町県民税第二期分
保険税

医療費が改正になりました

学校にラジオ十一台贈る

大津郵便局より御願い

県豚共進会出品豚予選品評会の開催

神奈川からはるく豚君が到着

乳牛も元気に御入来

養老院三題 養老院日記

郡市民の体育祭典

県総合青年祭り開幕

七氏を委嘱 大津公民館審議委員

表彰に輝く大津町の道路

町税取納策の一考察

葉たばこ大巾に増反

水道の使用節約お願い

☆☆☆☆☆☆

大津町事務改善委員会設置お知らせ

☆☆☆☆☆☆

新しい地方自治の諸制度は一応安定の時期を迎え、また当町の建設事業もおむねその目標を達成しつつある現在、町における今後の課題はその運営の近代化の推進にあると存じます。

熊本県においては、国の新市町村建設指導方針に副つて昨年度から「事務改善モデル市町村」を設置し、事務改善指導を推進しておりますが、本年度は各県事務所単位に一市町村を選び「第二次モデル市町村」を設置し、明年度は県下全市町村の事務改善を推進する計画であ

り、菊池郡においては当町が本年のその指定を受けました。

従つて当町に於いては、町の事務処理をより能率化しまた町民の皆様へのサービスをより向上させるため、事務改善のための調査、改善計画の策定、改善計画への切替等を実施するため、町長以下各課長を以て構成する「大津町事務改善委員会」を設置し、町行政の全般から検討し事務改善の推進を図ることとなりました。

昭和三十六年度

農事研究団体に対する助成金の交付

町は毎年農事研究団体に対し農事研究費、各種品評会、講習、講話、其の他の費）として助成金を交付してきましたが昭和三十六年からは次により農事研究団体に対して助成金を交付することに定めましたので趣旨御了承の上御協力方願います。

記

食糧需給が大幅に緩和し國民の生活水準が上昇している現在農産物の需給構造は変化し所得の上昇につれて、畜産物のような蛋白質食糧や果樹等の消費は増大していますが、他方澱粉質食糧の需要は停滞ないし減少の傾向を示していますので生産もこれに適合させることが必要であります。そこで今後の農業生産の拡大は従来のように単に総花的に数量を増せばよいというのではなくこの需給条件に忠じて、選択的に拡大をはからなければならぬ。このためには、従来の米麦を主体とした普通作物業経営に関する研修目標をこの新しい経営に必要な農業

技術及び経営技術修得の方向に進むべきであると考えられるので農事研修目標を次の通り設定してこの研修費用に対して助成金を交付して、地域農業振興の一助にしたいと思ひます。

- 一、助成対象研修科目
 - (1) 畜産に関する研修
 - (2) 果樹に関する研修
 - (3) 特用作物(落花生、飼料作物、園芸)に関する研究
- 二、助成対象団体
 - 組織的に活動の出来る団体(十人以上)
- 三、報告及び補助申請
 - (1) 上記研修科目に対する事業計画書及び収支予算書(年度始)提出但し昭和三十六年度は八月中迄に提出のこと)
 - (2) 事業終了後、事業実績書及び収支決算書を添えて補助金交付申請書を提出すること(年度末)

大津町中元大売出し

- 一、売出期間 七月二十一日より八月十五日まで
 - 二、景品券 式百円買上毎に本券一枚
 _式 式百円買上毎に補助券一枚
 - 三、賞品
 - 特賞 ナシヨナルNR80型電気冷蔵庫又はテレビ
 - 一等賞 一本
 - 二等賞 二本
 - 三等賞 八本
 - 四等賞 特選ホームセット 八〇本
 - 五等賞 特選バスタオル 三二〇本
 - 六等賞 明治森永名菓キャラメル 一六〇〇本
 - 七等賞 空くじ十枚にて粗品進呈
 - 八、補助券引換場所及び引換期限
- 四、抽せん 八月二十四日午前十時、役場前広場
 五、当選発表 熊日紙上並びに役場前
 六、賞品引換期限 八月末日まで
 七、引換場所 商工会事務所
 八、補助券引換場所及び引換期限
- 売出期間中は、各参加店、期間後は八月二十三日まで商工会事務所

ラジオ体操で

明るく健康な毎日を送りませう。

学校の夏期休暇には、いり園内津々浦々でラジオ体操が始まったが大津町のラジオ体操会場は小学生を除き閑散の状態である。

私は十年來夏休みのラジオ体操を続けた今日、健全なる肉体及精神が朝のラジオ体操に帰依すること大に感じ、小学生以外の方々の参加をお奨めする次第である。

私は体育を振興させる事が明るい町造りに大いに役立つと常に感じてゐる。特に学校体育と社会体育の連絡が大事である。学校を果立つと学校時代にやつていた体育

お知らせ

只今左記の通り、〃あなたの生活と知識をゆたかにする〃一九六二年版県民手帳の予約募集をいたしておりますので御希望の方は期日までに御申込下さい。

尚、見本は大津町役場総務課統計係にありますから御覧下さい

予約規定

布 予約申込者のみ

刊 行 三十六年十一月中旬

価 差込式表紙 七〇円

申込期限 三十六年 八月三十一日

申込先 大津町 役場総務課統計係 大津町公民館



が自然に消滅してしまふその人の特徴が失われてゐるのが現状である。体育関係は面白い機だがその反面続行する事は苦痛も伴う。その苦しさに打ち克つ事がその人の日常茶飯事に於て肉体的精神的に必要である。

体育は又自分から進んで実行する事に意義がある。小学生は先生に言われてラジオ体操を実施している機である。中学生、高校生になるにつれて先生に奨められない様になる。一般町民に於ては尚更然。誰にでも出来るラジオ体操、老いも若きも最寄りの会場に自ら進んで朝六時半の清々しい空気を胸一杯に吸ひ込んで明るい健康な毎日を送るうではありませんか。

(筆者大津町体育指導員)

町児童委員会と

大津小、小鳩会の便り



毎月一回は町民生委員(兼児童委員会)と町小、中学校の生活指導担当教師とが相会し、児童の生活状況、町児、要保護児、生活扶助児等について、互いに話し合いを深め、意見を出し合い、対策を練り、それぞれ良い道を選ぶよう努力されていることは、町民の皆様方もご承知のことと思います。

就きまして去る七月定例会時に次のようなことが特に話題に出ました。

最近各分団で子供が花一杯運動をして、至る所花を植えたり、道の電柱に花を飾ったりしているのを見かけますが、大変良い考えですね。

これについて大津小松村教諭より説明があり、各児童委員もよくその内容がわかり、各委員さん方から次のようなご意見が出て、各地区とも協力的でありました。

子供達の歌みとして、大変良いことだし、切角子供が美しい心の芽ばを育てているので、各分団の大人も協力しなければ、一若し牛、馬をつながれて一瞬にして破ってしまつては、意心を傷つけることになり、大人が却つて改心すべきではあるまいか。

各分団に帰り、子供の心を伝え、そして、子供と大人が一九となり、良い心を、こころみを益々伸ばそうと決議され、後はその実行が期待されるわけになつています。

また、各分団子供会は休命中、自主的に公民館やお宮、道掃除や墓掃除というようなこともよろうと言つています。これに合わせて大人が、婦人会が消防団と、各団員の入道が心を合わせて、全く鬼に金棒で、出来なものは無いというわけだ！。

話し合えば出来ないことはない。この美しい心の通いを中心から育てましょう。そしてこの申し合わせが協働事項が一日も早く実現されること、美しくなることを一各地区の皆さん、各分団でこのような問題が話題に出

ると思いますが、その節はどうか、美しい村作り、町作りと心を注ぎ、よい環境作り力を合わせてくださいますませ。

或る分団会の子供の意見

- 三年生の女の声
わたしたちが遊ぶお宮も、きれいにそうじしたがいいと思います。
- 五年生の男の声
まだ決められた道を通らない人がいますので、学校のいき帰りは必ず守つた方がいいと思います。
- 四年生の女の声
夏休みになつたら、自分たちで出来る仕事や、夕方はお母さん達にお手伝いしたらいいと思います。
- 六年生の男の声
決めても守れないようなことは決めないで、守れるようなことを決めましょう。

所見

私はごのような小さい子供が心から反省し、思つたことを実現したいという心を大いに尊重するの一人です。至や私ばかりではありません。町民の方々は皆そうお考えだと思えます。どうか一つ子供達の心を育て伸すのは社会人が少し手を加えたら、本当に生々、すく〜と伸びるものだと思います。

町民の皆様自ら反省し、子供心にかえるとともに大いに子供に関心を抱きその心を伸してやりましょう。

(杉村記)



大津町内も生ワクチンを投与しました

小児マヒ撲滅に躍起の衛生陣

小児マヒもこの頃漸く小康を得ているかに見えています
がまだまだ油断は出来ません

そこで大津町衛生係は今回大津町が生ワクチン試験投与
地区に県から指定を受けたので、地区毎に説明会を開き
承諾書の記入方法、及びその回収方を婦人会や区長さん
に協力方を依頼し別表の通り実施しました

●、学童投与について

七月二十四日大津公報資料ノ切込には日程及び該當年
令については県からの通達はなかつたが八月中には実施
されるらしい。

●、未就学前乳幼児の未投与分についての今後の対策に
ついては上記と同様である。



写真説明……生ワクチンを投与しているところです。
※ 転ばぬ先の杖※ 全部投与しましょう。

(別表) 7月1日現在で3ヶ月以上未就学児童

月 日	投与場所	投与済	投与不可	不承諾	不参加	不提出	計
7.19 (前)	護川中学校	197	25	0	6	8	236
" " (后)	矢護川小学校	328	50	0	19	7	404
7.20 (前)	陣内小学校	339	21	1	12	11	384
" " (后)	錦野小学校	361	32	4	15	26	438
7.21 (前)	大津小学校	428	32	4	37	51	552
" " (后)	"	420	25	2	37	52	536
計		2,073	185	11	126	155	2,550

桑園被害防止対策について

病虫害防除の徹底と農薬に依る危害防止対策について
農会を開催し末端の徹底を期したのでありますが、昨年
は農薬による被害案を使用した関係で夏秋蚕は相当被害

を蒙つてゐる現状ですから、桑園近くで病虫害防除を
実施される場合は農民相互の農薬に依り充分注意される機
切に御願ひ致します。尚貿易の自由化に依り絹製品需要
が上昇し、取酬代金が増加致した関係等で桑園新植の方
も相当数あるかと思致しますが経営合理化等のため桑
園集約化される機切望致します。

止めても止めぬと罰金一万円

「よつばらい防止法ができました」

七月一日から「よつばらい防止法」が施行になりました。正式な名称は「酒に酔つて公衆に迷惑をかける行為等の処罰に関する法律」と呼ばれ、要約しますと大体次のようになつております

△ 飲酒のおしつけが禁じられた(第一条)

「飲め、飲め、ナニ俺の盃がいやか」と無理矢理に飲みたくもない者にまで酒をおしつけることは悪い習慣です。

酒は自分自身で適量に味おうべきものです。

△ 他人に迷惑をかける「よつばらい」は保護、処罰(第二条)

第二条(第五号)

「よつばらい」が公共の場所や、乗り物のなかでいかなことや乱暴なことを言つたり、したりした場合は警察官が保護します。そしてその人の住所、氏名、年令等は簡易裁判所に通報されます。

また「粗野又は乱暴」の程度がひどければ拘留又は科料の処罰に処せられます。「ヤレ、ヤレ」と言つて、あおつたり手助けしたりしたのも同じく罰せられます。

警察官の制止をきかずに公衆に著しい迷惑をかけたときは一万円以下の罰金に処せられます。

△ 酒の上での夫婦けんか等の場合も警察官の立入が認められて(第六条及び警察官職務執行法)

「よつばらい」が住居内で例え同居の親族の生命、身体、財産に危害を加えようとしている場合等におい

ても、必要に応じて警察官の立入が認められています。勿論この立入は危害から守るためのものであります。

税 務 課

八月の納税は

町県民税 第二期分です 保険税

集合徴収を利用して

完納致しましょう

集合徴収日程表

内 牧	8月29日午前	上 町	8月30日
外 牧	8月29日午後	下 町	〃
錦 野	8月29日	高尾野	〃
鳥子川	8月29日	平 川	8月30日
岩 坂	8月29日	真 木	8月31日
瀬 田	8月29日午前	水 杉	8月31日
大 林	8月29日	小 林	〃
吹 田	8月29日午後	上 中	〃
森 内	8月30日	下 中	〃
陣 内	〃		
中 島	〃		

職員人事異動

木野 是彦 総務課財政係 六月十六日退職
 高原 春枝 経済課商工係 七月一日 〃
 高原 光義 総務課財政係 七月一日

納税は心一つで

できるもの

医療費が改正になりました

新旧の表をよく見比べて下さい

今回厚生省の告示によつて、七月八日から健康保険法の規定による医療費が改正されました。値上げの率は全国的に総医療費の二、五%増加となっておりますが往診料、入院料等は三割程度、その他についても一割位の値上げとなっております。

大津地区の医院を例にとると主なるものは次のとおりです。このうち半額は役場保険課から支払います残りの半額は自己負担です。尚医療費の改正について不審の点がありましたら保険課におたずね下さい。

診療区分	旧料金	改正料金	摘要
初診料	一八〇円	二〇〇円	
処置料(普通)	五〇	六〇	
〃(扶輪)	八〇	九〇	
義歯(歯一八歯)	九〇	一〇〇	一床につき
〃(五歯一四歯)	一〇〇	一一〇	
〃(総義歯)	二、三〇〇	二、七〇〇	一顎
〃(修理)	五〇〇	五五〇	
拔牙(乳歯)	一〇〇	一一〇	
〃(前歯)	一四〇	一六〇	
〃(臼歯)	二一〇	二四〇	
〃(難拔牙)	七〇〇	八〇〇	
(一般区) 乙表			
診療区分	旧料金	改正料金	摘要
初診料	五〇円	五六円	休日又は 時間外は 八四円
往診料(二軒まで)	一一五	一六七	
〃(四軒)	一八八	二三八	夜間は倍 額三四四円
〃(六軒)	二五一	四七六円	
		三〇九	六八八円

住民登録についてお願

引越した時は「十四日」以内に住民登録の届出(転居)をお忘れなく
現在大津町に住んでいて住民登録をしていない方又は引越はしたが住民登録は前のまゝとなつて居る方はすぐ戸籍課へお届け下さい

入院料(一日につき)	一七五	二四一	給食を含まない。
投薬料(薬剤一五円以下)	二九	三三	普通薬散剤
〃(三〇円)	四四	四八	
〃(四〇円)	五九	六二	
〃(五〇円)	七四	七七	
〃(六〇円)	七四	七七	
注射料(注射液一五円以下)	六七	七六	皮下、筋肉
〃(三〇円)	七七	八五	
〃(四五円)	九二	一〇〇	
〃(六〇円)	九七	一一〇	
〃(七五円)	一一〇	一二五	
〃(九〇円)	一二二	一二二	静脈注射
〃(一〇〇円)	一三八	一一一	
〃(一三〇円)	一三三	一三六	
〃(一六〇円)	一三八	一五一	
手術料(虫垂切除)	三、一五五	三、五〇〇	もうちよう えん
〇(胃切除)	七、五〇〇	八、四〇〇	胃かいよう えん

簡易保健の団体割引額で

学校にラジオ十一台を贈る

大津小学校 P.T.A.の簡易保険組合では、このほど学校に教育用ラジオ十一台を贈った。P.T.A.会長の西本藤さん等が中心となつて三年前に組合をつくり、当初は五十口で割引額は年間一万六千円余で横立てもおき、夏季の林間学校に経費の補助をして全員参加させるなど漸次会員の関心も高まつて現在三百二十三口割引高も年間十万円余となつた。

P.T.A.西副会長は「この学校の先生も、P.T.A.もいろいろの経費の捻出には頭を痛めているが、既に入社している簡易保険を隣組単位で団体払込すれば七ペーセントの割引があるから経費捻出は簡単に解決するから大いに利用すべきだ」と語つてゐる。

大津郵便局より御願ひ

暑中御見舞申上げます。
 扱て郵政事業に對しましては平素御協力を頂き厚く御礼申上げます。
 つきましては郵便物を正確に一刻も早くお届けするたためカード式戸別居住者名簿を一人残らず新しく調製して配達上の利便を計り皆様方の御要望に應えたいと思ひます。甚だ御多忙中御迷惑と存じますが当局より配付の用紙(はがき)に御家族の御氏名御記入の上折返し御回答下さるよう何分の御協力を御願ひ致します。
 (注) 郵便別子は不要ですから取寄のポストに御交箱されるか、又は配達員の方へ御渡しになつても差支えありません。
 三六年八月

県豚共進会出品豚予選 品評会の開催のお知らせ

七月号で協力方お願ひして置きました今秋阿蘇町の内で開催の熊本県畜産共進会に出品する豚の資格その他条件につき御検討の上所属農協の協力指導のもと夫々飼養管理も県共進豚として育成に當つておられる方も多いこと存じます
 優良豚の育成が養豚による所得増加の唯一の途でもありますので当町としては町の重点施策中の養畜農業の推進策として養豚家の熱意各農協の御協力に對し予告通り九月四、五日ごろ大津畜産市場で県共出品豚の予選をかねて全町豚品評会を開催致しますから多数出品されるようおすゝめ申します
 出品希望の方は農協及町役場畜産係になるべく早目に申し出下さい

お暑いのに御苦労さまでした

神奈川からはるゝ豚君が到着
 しました
 昭和三十六年度町有導入、貸付豚が七月十五日三十頭(内社豚三頭)到着即日それぐゝ次の人たちに貸付配布

されました

申込番号	住所	氏名	性別
五六	錦野	内村政勝	
三五	岩坂	埋田英雄	
八二	下陣内	樋口常義	
一七	引水	坂本睦男	
五四	〃	坂本作雄	種牡
四六	上大洋	本田直義	
一八	室	西島辰雄	種牡
三三	〃	西岡隆	
三七	新村	糸永一	
三六	高尾野	古庄熊重	
五二	下猿渡	岩水深	
八七	〃	合志辰美	
一〇	御所原	矢野鉄也	種牡
一一	多々良	三池龜平	
八九	真木	松本正幸	
二三	上杉水	岩崎末満	
二〇	下杉水	岩村輝男	
六三	矢護川	粟田光	
六二	〃	永田敏行	
九三	〃	荒川国雄	
五	内牧	古庄清士	
七	引水	中村祐次	
	岩坂	江藤春野	
	吹田	大田黒春成	
	室	大塚寅喜	
	馬場	荒木正一	
	飯宿	只野久雄	
	矢護川	大村昌昌	
	〃	田呂丸文男	
	小林	本田一	

乳牛も元気に御入来

農業振興の重責を背負つて……

家畜導入資金融資事業による第一回導入乳牛が希望者十名の購売依頼により七月四日静岡産が到着し県頭に於て吉良氏外九名に引渡された内一頭真木地区吉良静克氏の当該乳牛は七月二十一日分娩した

養老院 三題

1. 益供養

昨年四月養老院開設以來天命を全うし死亡した人達が八人(うち男四、女四)で養老院では八月一日午前十時から浄正寺大山鎮國師を迎え厳かに供養祭を行ない死没者の冥福を祈ることとした。

又益は老人達の一番大事な身近かな行事で此の期間中に左記の行事が行われる。

記

一、法話

二、映写会(熊本旅行等外)

三、座談会

四、盆踊り 坂垣さん一同慰問

2. 恵楓園の患者さんから菊苗を

ひたすりに闘病生活に専念しながら余暇に文芸や園芸、その他の趣味に生きている恵楓園の患者さんから養老院に菊苗が贈られた

合志村厚生課長さんの餘暇で恵楓園菊花会代表宮崎忠司さんから會員の皆さんが養老院のおとしりを慰めることが出来ることなら一人あたり三本つを集めて大輪中輪、小輪等合せて三十八本が贈られた。施設はちがうが施設生活への理解と同情からこうした患者さん達の尊とい気持は老人達を極度に感激させ菊づくり新しい希望と喜びを見出した。

恵楓園の皆さんありがとう。

3. 座談会を録音

七月三日室大御坂垣さんから老人達の自分の声を聞かせてあげたいとの申出があり中食の済んだ後で座談会を開いた。

院長挨拶、坂垣さんの法話の次は職員の日常の仕事と心構えが読いた後は色々座談会の中心である養老院生活にうつり養老院に入った時の感想はKさん、世界一の幸せものであると思ひました、耳の遠い警察官出身のIさんの養老院生活について一席井し話しがつきない。

熊本旅行の感想は、あの世での土産話しがふえました。

一生のうちの一番楽しかったことでした。

御希望は夏の週三回入浴させて戴きたい、ググ私はたつた一人のみよりがありませんから納骨堂を造つて葬つて下さい、と真剣な呼び

そして、最後に養老院に捧げる歌

ありがたや ありがたやぶし

一、皆さん深い前世の御縁 結んで下さる大家族
命あるうち仲よく暮そ 浄世極楽御殿です

二、早いものです養老院へ 御世話になりて一年を

迎えた今日の嬉し姿 せめて御恩の返してす

三、グチやグドんで此の私をば

よくも今日まで世にとどめ
生かして下さる御恩を思もや
知らず知らず手合はす
以下略

録音が終ると直に発表し座談会の自分のナマの声を聞き
びつくりして驚くやら喜ぶやら。
養老院の楽しい一日でした。

養老院日記

六、二二 大津本田誠一氏週間誌一五〇冊寄贈

〃三〇 日赤病院にて治療中の東マンニ退院同時にい

れかわり坂田勝真入院

七、一 岩坂真田ツタニ養老院へ

〃、三 座談会録音

〃、四 日赤病院入院中の坂田勝真直腸癌にて手術

〃、七 東部助産婦会真子会長外二名家入ヤト見舞

〃、二二 益用衣料品及日用品支給

〃、二五 益供養後大山鎮國師説教

〃、一九 大津専売公社職員一同機より、みのり一〇個

寄贈

〃、二一 引水坂本ミスイ養老院へ



郡市民の体育祭典

八月中旬菊池地区で開催



県民大会の予選を兼ねて開かれる郡市民体育祭は来る十八日(水上競技)二十日(体育祭)に菊池地区で開催される。

原則として市町村対抗として行われるが種目によつては選手権競技を行う筈である。

例えば

○ 市町村対抗競技種目は

陸上競技、相撲、軟式野球、軟式庭球、排球、卓球、柔道、剣道、バドミントン、銃剣道、

○ 選手権競技種目

水上競技

○ 対抗競技の外、個人試合を行うもの

相撲、軟式庭球、卓球、柔道、剣道、バドミントン、銃剣道

参加申込み

市町村又は市町村体協において選抜又は推せんされた者のみを受理し、個人よりの直接申込みは認めない。

○ 申込期日、及び申込み先

秋季大会八月十日、午後二時まで菊池市教育委員会宛

県総合青年祭の開幕

わが大津町代表のめざましい活躍

第三回熊本県総合青年祭はわが菊池部からも六十余名の選手を送り七月二十九、三十の両日菊池市内十三会場で別れて華々しく開かれました。大津町からは陸上、卓球、排球をはじめ各部門に多数の選手を送り芸能文化の部には陣内青年団の演劇部が参加し、優秀の成績をおさめました。

石崎日出男(大中PTA会長)

橋本 尊憲(大中校長)

坂本 勝子(連合婦人会長)

宇野 正輝(連合青年団長)

渡辺 安正(学識経験者)

國武 興文()

大津町公民館運営審議委員兼社会教育主事を委嘱する(各通)

七氏を委嘱

大津公民館審議委員

大津町公民館運営審議委員兼社会教育主事はこの七月をもつて任期満了となつたので大津町教育委員会で後任委員の診察をすゝめていたが左の諸氏にそれ／＼委嘱することになりました。

本田 赫 氏(文化委員長)

大津の地藏祭 八月二十四日

八月二十四日は大津名物の地藏祭です。大津商工会では作り物、造花、盆踊などにつき役員会を開き検討中です。

表彰に輝く大津町の道路

これを契機にますます愛護しましょう

道路は産業振興の上からも町民の文化生活の面からも最も大切なものであります。大津町道路愛護会は県下に於てもその趣旨にそい優秀な成績をおさめているというので去る七月十四日建設業会館で寺本知事並に河津協会々長よりそれ／＼表彰をうけました。この日町役場より坂本町長蔵原土木課長は会館に向向、左記の通りの表彰状及び感謝状をうけました

表彰状

大津町道路愛護会

一 等

昭和三十五年における貴会の道路愛護の成績は頭書のとおり優良でありましたよつてこゝに表彰いたします

昭和三十六年七月十四日

熊本県知事 寺本 広作

感謝状

大津町道路愛護会

昭和三十五年における貴会は道路愛護の趣旨にそい優秀な成績をおさめられたのでこゝに感謝の意を表します

昭和三十六年七月十四日

熊本県道路利用者協会々長

河津 寅雄

町税収納策の一考察

本町一丁目 T.G

町税令書の末端配布を手伝ひする一老人ですが、令書や督促書等手にされる人のささやき或は表情より観察した悪態を述べて諸賢のお批判を仰ぐ次第です。

町政の円滑化は予算の充実にあり、予算の根拠は町税であり、又納税は町民の一大義務等は、等しく理解され

ている筈であらう。にも拘らず督促令書の発行が予想以上の感ぜしめる、これは何心何れかに起因するものと思像され、そつて納税義務を果たすために最低生活も営まれないような家庭は稀であるまいか、従つて心的作用に属する延滞納が主になるような感じである。

心的作用として多岐に亘るものと考へられるが、納税意欲の沈滞等も要素と云へよう。尤も当局に於れども奨励金還付制、組合結成の奨励、出張徴収方法等種々努力せられてゐることは結構であるが、今一步窓口サービスの(汗の結核を寸暇を裂いて納めに来た人に、お苦勞でしたや有難う位は職責上の方辦だと思われ)改善、更に懸念一掃策を講ずることもキイポイントとはならないだらうか、各々の家庭に於ては年度更新期に当面しては凡る角度(類似家庭との対策、所得の増減等)から町税額の仮定をされるのであらうが、不幸にして其の予定を多分にオウバ、アした令書であつたような場合或は店員等に転出して、始めて独自の令書を受ける時等、懸念の生ずるのも人情であらう。

それで、事前に国税関係の説明書等に準じたパンフレット(こうした境遇になれば納税義務が生じて税額はこうして算定されるとか、又何年度の所得額からこんな種類の控除をしたベースに、こうしたウエイトを乗ずるからこのデユータが出る、固定資産評価率の幾%が資産税、或は均等割、異賦課税の配定内容や動力車税法等詳細説明した)を配布して戴ければ、令書の送達を俟たないで各自納税予算も樹立されて自然と懸念の余地も解消するであらうし、納税意欲も向上、組合加入の促進ともなるであらう。

惹いては期限内納税率も高揚する等些細な親切言動が以外の成果を生むてはあまいか。



葉たばこを

大中を増反

農家所得の増加を図るため農業構造の改善が必要とされて
います。消費部門に於ても大中に伸びてゐるが、たば
この消費も同様であります。其れにともない原料葉たば
こ需給関係から生産の長期計画が必要とされ、公社では
当地区の従来からのたばこ産地としての適地適作の見地
から大中の増反を企図してゐます。

尚本町としても生長部門である、畜産、果樹振興と共に
農村の情勢の変化にともない、葉たばこ増反を図り農家
経済の安定を期したいと存じます。

具体的方策として

1. たばこ耕作の経営面積の増大を図り従来の副業的位
置を小企業化する。
2. 許可、申告、制度の簡素化、たばこ種子の無償交
付、たばこ乾燥室建設補助金の復活等を図り新規耕作
の利便を図る、農家の皆機、具体的方策の点並に情勢
の変化等を助案され葉たばこの増反を図りましよう。

水道の使用

節約をお願い

大津町水道課

夏分に依り水道の消費量用される人も見受けられます
で充分水の確保は出来ておりますが水不足に依る御迷惑
をお掛けする様な事になりますと全部の人が困りますの
でみんなで分ち使ふ気持ちで使用を節約される様御願致
します。

…… 暑中御見舞申し上げます ……

大 津 町 役 場

町 長 坂 本 篤 美
外 職 員 一 同